

横田基地における演習等の実施について

- 実施内容及び日程等：
 - ・ 内容：サムライ即応演習週（SRTW: Samurai Readiness Training Week）
横田基地が化学兵器による攻撃を受けたことを想定し、有事における即応態勢の維持強化を行うもの。
 - ・ 日程：平成29年8月14日（月）から8月20日（日）までの予定（通常の運用時間帯（0600-2200）において実施する予定であるが、一部24時間体制で実施される予定。）

- 実施に伴う航空機の運用：
 - ・ 演習に伴う航空機の運用予定はない。

- P A S、G B S及び煙幕等の使用：
 - ・ 通常の運用時間帯(0600-2200)において、P A S及びバッシュ・キャノンを使用する予定がある。
 - ・ G B S及び煙幕の使用予定はない。

- 特記事項：
 - ・ 上記期間中、30分間程度、福生ゲートを閉鎖する予定がある。
 - ・ 北関東防衛局から米軍に対し、演習等の実施に当たっては、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう口頭で申し入れた。
 - ・ 演習終了の通報を行う予定。
 - ・ 演習等の予定については、諸事情により変更される場合がある。

(参考)

- ・ S R T W (Samurai Readiness Training Week)：サムライ即応演習週
基地におけるあらゆる緊急事態への対応を訓練するもの。
- ・ P A S (Public Address System)：パブリック・アドレス・システム
以前は、ジャイアントボイスと呼んでいたもので、大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行なう。
- ・ G B S (Ground Burst Simulator)：グラウンド・バースト・シミュレーター
地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。
- ・ バッシュ・キャノン：パードストライク防止のために飛行場から鳥等を追い払うことを目的とした模擬音声装置。